



【文化庁伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施中】

12月[師走]走僧がお経をあげるために東西を馳せることから、「師が馳せる月」→

「しはせつき」→「しわす」となったといわれています。「師」は「僧」を指すのが一般的。「馳せる」は「走る。

急いで行く」という意味です。お歳暮の手配・年賀状の準備カレンダー・手帳の用意・大掃除正月の準備。シク

ラーメン 水仙(スイセン) 千両(センリョウ) 椿(ツバキ) ゼラニウム ポインセチア プリムラ カトレア 山茶花(サザンカ) など。



新春将棋大会のお知らせ。(ゲスト棋士・平藤七段及び中村仁美将棋指導員来訪され指導対局をお願いしています。)

日時、29. 1. 7 (土)と金開催日、PM1:00受付、1:30開始 クラス [遅刻は入れません]

① ユークラス・初級の部 ②上級B・中級A・Bの部 ③上級・一般の部の3クラス、

スイス式対局(②③駒落ち対局) 上位3位まで

賞状・色紙・賞品を進呈(参加賞有り) 詳細はチラシを見て下さい。(参加費なし) 平藤眞吾七段



縁台将棋大会結果

縁台将棋大会の結果 愛知東邦大崖祭協賛・H28. 11. 13 印と金生徒

クラス	優勝	準優勝	第3位
ニュークラス・初級(参加16名)	牧野巡(小3)	道上夏帆(小3)	藤原弘太(小2)
中級・上級B (参加者21名)	白木大輔(小3)	近藤俊介(小3)	藤原嘉人(小6)
父兄・上級A (参加者13名)	尾崎耕司(一般)	三浦光葵(小5)	藤原進(父兄)
計50名	*中級・上級B及び一般・上級Aクラスは駒落ち対局・指導対局10名		



対局風景



ニュークラス・初級入賞者

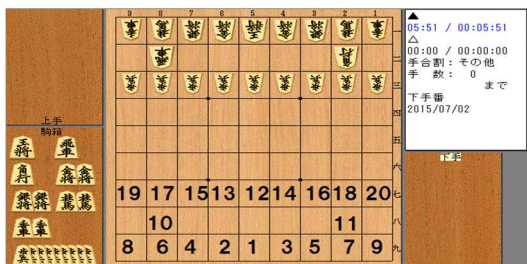


中級・上級B入賞者



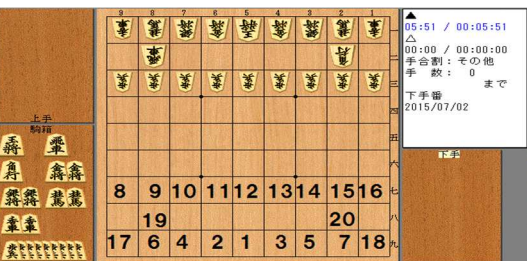
上級A・父兄入賞者

駒の並べ方(順番)の作法 (上級者は良く知っていますが、初心者も作法なのでそのように並べて下さい)



1、大橋流。まず玉(王)を配置し、その脇から固めていくという自然な並べ方です。下の図の数字の順番で並べます。

現在、一般的に行われている作法は「大橋流」です。



2、伊藤流の特徴は、並べている途中に走り駒(飛車、角、香車)が敵陣に直通しないようにすること。そのため、歩を並べてから走り駒を配置します。歩の並べ方も、中央からではなく左から順です。

歩を置く前に飛車や香を置くと敵陣に直射することになって相手に失礼になるとの考えから、歩を先に置いてから飛車・角・香車を置くようにしているそうです

11月開催の昇級・新入会者

10月8日濱崎薫君新入会・13級認定・初級クラスへ。

11月5日開催分 なし。

11月26日開催分 伊藤克君6級昇、イレ朝陽君11級昇、杉浦航君11級昇それぞれ中級Bへ。

H29年1月開催日 愛知東邦大学・アクテブ・ラーニング(食堂) (2月は1回のみ開催)

1月7日(土)新春将棋大会・受付 13:00、開始13:30 1月14日(土)・1月28日(土)の3回開催します。



師走 (しわす)

僧侶(師は、僧侶の意)が仏事で走り回る化し。